

# まちのニュース **カメラ・アイ** ～地域のお話をお届けします～

## 「女性大学セミナー盛況」

先月号でもレポートしました女性大学セミナーですが、3月13日で今年度のセミナーを修了しました。

2月27日に行われた第4回目のセミナーでは、町立病院の山下院長を招き「メタボリックシンドロームと骨粗鬆症」について画面を見ながらわかりやすく講演いただきました。

全7回、延べ約300名が受講しました。



## 「保健推進員栄養教室」

保健福祉センターで保健推進員の栄養教室が開催されました。4日間で30地区35名の保健推進員が集まり、内臓脂肪から食生活の問題点を学び、その後自分にあった食事量を知るための調理実習が行なわれました。調理実習では計量や調味料の使い方など真剣に調理に取り組む様子がありました。

## 「パパと元気いっぱいあそんだよ！！」

2月17日(日)三笠児童館で育児教室『おやっこ教室 ぱぱっくらぶ』が開催されました。参加された13組のパパやママと子どもたちはからだいっばい親子遊びを楽しみました。

『お父さんの座談会』では、『乳幼児期がその後の成長発達の土台～生活リズムの大切さ』等について療育相談員守屋陽子氏のアドバイスや、お父さん同士の情報交換も行なわれ、有意義な時間を過ごされました。



## 「昨年から上達しました」

昨年度の初級編に引き続き、デジタルカメラ講座実践編が2月23日に公民館で行われました。

この日はあいにくの悪天候の中での撮影会となりましたが、講師の志村安治さんから写真を撮るコツを習い、吹雪いているシーンを上手に撮影している受講者もいました。

## 「健康にスポーツを！！」

教育委員会スポーツ振興係では、寒く家に閉じこもりがちな冬の季節にこそスポーツをしよう！！ということで、健康体操教室を4日間にわたり恵み野ホールで行いました。

2月19日に行われたフォークダンス教室では和寒高校の桂教頭先生を講師に招き、マイムマイムなどのフォークダンスの基礎を学び、2月25日～27日に行われたウォーキング&シェイプアップ講座では肩こりや腰痛の予防のための身体の動かし方について学びました。





### 「伝統芸能に観劇？（感激）」

和寒町芸術文化公演会実行委員会では、江戸時代からつづく伝統芸能の一つ、人形浄瑠璃の公演を、北海道で唯一の人形浄瑠璃劇団あしり座を招いて3月1日に恵み野ホールで行われました。

途中人形の実演体験のコーナーも設けられ、来場していた子どもたちが悪戦苦闘しながら操作しました。

精巧な人形に感動し、浄瑠璃芝居に涙した一日となりました。

### 「老人クラブ連合会女性部お茶飲み懇談会」

3月6日（木）老人クラブ連合会女性部お茶のみ懇談会が55名の参加のもと保健福祉センターで開催されました。

懇談会では、女性部の必要性についての講話や戦争体験などの体験発表の他、「きっぱり断ろう！悪質訪問販売」の寸劇があり、参加された部員は、なごやかな雰囲気の中真剣に耳をかたむけていました。

また、最後に全国老人クラブ連合会推奨の「いきいきクラブ体操」を全員で行い、楽しい研修会となりました。



### 「認知症を学ぶ講演会」の開催

3月7日（金）、保健福祉センターで「平成19年度認知症を学ぶ講演会」が開催されました。土別地域訪問看護ステーション所長の吉田佳代氏を講師に招き「～正しく知ろう『認知症』～」と題し、講演をいただきました。

講演では、認知症は脳の機能が低下することから起こる病気であること、また 周囲の対応によっては進行の状態が大きく変わることなどを、身近な事例や簡単なテストをまじえながら楽しくわかりやすくお話しされ、参加された約70名の方々が熱心に耳を傾けていました。

### 「そば打ちに挑戦！」

交流施設「ひだまり」交流推進事業として3月8日（土）、そば教室が開催されました。当日は、講師の岡 悟さん（字西町）の指導のもと和寒産のそば粉を使用した手打ちそばに挑戦しました。20名の参加者は、慣れない手つきで悪戦苦闘しましたが、和気あいあいのなかそば打ちに取り組んでいました。また、そば打ち終了後には、岡先生の打ったそばを試食し、打ちたてのそばの味を楽しみました。



### 「新入学生にランドセルカバーを」

3月19日（水）、北星信用金庫（田原 靖久 理事長）から、交通事故等から新入学児童を守るよう願いを込めて、ランドセルカバーが贈呈されました。

新入学児童をはじめ子どもたちの交通安全に対する意識が高まるように皆さんも安全運転に心がけましょう。